

環境先進空港をめざす関西国際空港 空港利用者にエコドライブへの協力を呼びかけ ～二酸化炭素排出量削減に向けたアイドリングストップキャンペーンを実施します～

6月は環境庁が定める「環境月間」です。関西国際空港においても来港されるお客様に環境保全に対する理解を深め、積極的に環境保全活動を行っていただくため、下記のとおり駐車時のアイドリングストップを呼びかけるアイドリングストップキャンペーンを実施します。

キャンペーン当日は来港する車両(貨物自動車、リムジンバス、タクシー、乗用車)の運転手に、チラシとうちわを配布し、エコドライブへの協力を呼びかけます。

また、5月30日は語呂合わせで「ごみゼロの日」として、全国的に清掃活動が行われます。関西国際空港ではアイドリングストップキャンペーンに合わせて、キャンペーン終了後に環境美化運動を実施します。

記


- 実施日 2014年6月5日(木)
- 主催者 関西国際空港スマート愛ランド推進協議会
(2008年3月設立、新関西国際空港(株)、島内の官公署、事業者団体代表者等の44会員で構成)
- 内容
 - ・ 配布物 : チラシ 500枚、うちわ 500枚
 - ・ 配布時間・場所 : 9:00～10:00 第1ターミナルビル1階リムジンバス乗り場、4階降り場
南北団体バス乗降場、立体駐車場
13:30～14:30 国際貨物地区第1トラック待機場
※アイドリングストップキャンペーン終了後に環境美化運動を実施します。

【過去のキャンペーンの様子】



【参 考】

- 関西空港へ来港するトラック、バスなどが毎日10分間アイドリングストップすれば、年間500トンの二酸化炭素が削減されます。(35,000本の杉が1年間に吸収する二酸化炭素の量に相当)
- 駐車時でのアイドリングは、大阪府の条例で禁止されています。

Smart  land



KIX20th ITM75th